

トップアスリート ニューフェイス・ミーティング

7月31日（木）紫波町オガールベース

いわて国体に向けて県内企業に就職した県外選手の強化選手が一堂に会し情報交換を行いました。

多くの悩みを持ちながら競技生活をしている選手たちですが、岡崎建設（株）の岡崎専務からは「岩手に来るときもかなり悩んで決断を出したはず。悩みを持っている人は努力し結果を生み出せる力がある。だから声をかけられたのだと思う……。あとは、やるかやらないかの問題である。悔いは残ることもあるが、全力でやりきれば爽やかな悔いになる」とアドバイスをいただきました。選手からは「岩手の先駆者になりたい」「県民に勇気を与える結果を残す」「今年の本大会に出場する」など具体的な目標発表もあり、岩手県選手としての意識を高めることが出来ました。そして共に長崎国体での再会を誓っていた姿が印象的でした。事務局一同、選手と共に頑張っていきたいと思います。

